

プレスリリース 送信日：2026 年 8 月 21 日

— 全国若手町村長会が意見表明 —
「多様なリーダーシップを認め合う社会の実現に向けて」

日高町長が副会長を務める「全国若手町村長会※」は、首長の出産に伴う母体保護の保障をはじめ、育児、介護、疾病などのライフイベントと公務の両立は、地域社会の持続可能性や多様な人材の政治参画を考える上で重要な課題であるとして、意見表明を行いました。

首長の職務の在り方や公務への向き合い方には、各自治体の置かれた状況や、首長自身の信念に基づいた多様なスタイルが存在します。この意見表明では、特定のスタイルのみを正解とするのではなく、こうした多様な考え方や自治体ごとの判断を互いに尊重し合える環境こそが、次世代のリーダーを育むうえで重要であるとしています。

今回の意見表明の内容は、別紙のとおりです。

※全国若手町村長会…49 歳以下で当選した全国の町村長によって構成される任意の組織団体。

■「多様なリーダーシップを認め合う社会の実現に向けて」意見表明 概要

●表明日

2026 年 8 月 21 日（金曜日）

●表明内容

別紙のとおり（全国若手町村長会ホームページでも公開）

●日高町長コメント

首長が個々のライフイベントを迎える際に職務とどのように両立していくかという課題は、これからの社会で多様な人材が政治や行政に参加するために避けて通れないテーマと認識しています。本町としても、こうした状況に対応できる休暇制度や支援環境の整備について、より幅広い視点での検討が必要だと感じています。他自治体の事例や具体的な取り組み内容を参考にするとともに、地域の声もしっかりと取り入れながら、現実的かつ持続可能な仕組みの構築に向けて議論を深めていきたいと思っています。

■問い合わせ

東浦町政策課 ☎ 0562-83-3111(内線 234) 担当：下村

全国若手町村長会
ホームページ▶

